

(別記第1号様式)

## 令和5年度 博物館評価調書(案)

|  |  |  |               |       |      |       |
|--|--|--|---------------|-------|------|-------|
| 中期目標・計画番号                                  | 15   | 所管G  | アイヌ民族文化研究センター |       |      |       |
| 項目名  | アイヌ民族文化研究センターの事業   |  |               |       |      |       |
| 計画策定担当者                                    | 研究主査/学芸主査  | 研究主幹   | 所要見込額<br>(千円) | 前年度   | 当年度  | 全体所要額 |
|  | 遠藤志保<br>大坂拓  | 甲地利恵   |               | 2,683 | (未決) |       |
| 予算計上<br>※R5 予算は現在要求中<br>参考としてR4 予算額を<br>記載 | □北海道博物館事業費(アイヌ民族文化研究センター分) [資料保存管理:(R4 年度) 1,512千円、調査研究:<br>(R4 年度) 929千円、広報:(R4 年度) 251千円]<br>□アイヌ文化情報発信強化事業(仮称:要求中) [(R4 年度) 11,680千円、財源:地方創生推進交付金、時限付<br>き]の一部の使用を計画。   |  |               |       |      |       |
| 年度<br>計<br>画                               | 重点項目<br>(重要性・緊急性)  | 【中期目標・計画/重点③】ウポボイ(民族共生象徴空間)とりわけ国立アイヌ民族博物館との連携を含めた北海道内博物館の活性化貢献に向けた検討・取り組み  |               |       |      |       |
|  | 一般項目   | <p>(1) アイヌ文化に関する調査研究とその成果の普及</p> <p>〈調査研究〉</p> <p>【ア】【イ】 アイヌ民族文化研究センターが主体となって立案し実施する研究プロジェクトの推進 [道費による研究:2 課題(この2 課題の下に、各職員が1 名ないし複数名で実施する個別課題を設けている)] ※R5 年度から、プロジェクト内の個別課題についても改めて課題と期限を明確化させる</p> <p>【ア】【イ】 北海道博物館全体で取り組む海外との共同研究等の研究プロジェクトへの参画と推進 ※R5 年度から漸次共同研究を再開できる見通し</p> <p>【ア】【イ】 日本学術振興会科学研究費補助金など外部資金を活用したアイヌ文化関連調査研究の推進</p> <p>【中期目標・計画/重点④】 樺太(サハリン)に関わる資料の収集・保管、調査研究、展示活動を推進する「樺太記憶継承事業」の推進</p> <p>〈資料の収集と整理・公開〉 ※R5 年度から、数値または対象となる資料群と作業の期限を明確化させる。</p> <p>【イ】 アイヌ文化に関する資料の収集と整理の推進</p> <p>【ウ】 採録等による資料についての公開計画の策定とこれに基づく公開の実施(諸手続含む)</p> <p>【イ】【エ】 アイヌ文化関係資料のデジタル化・情報発信の促進</p> <p>〈研究成果の発信と普及〉</p> <p>【エ】 『北海道博物館アイヌ民族文化研究センター研究紀要』の編集計画の策定と投稿の奨励・推進</p> <p>【エ】 館内外における教育普及事業(講座、ワークショップ等)を通じた研究成果の発信や理解促進・教育普及の取り組み</p> <p>【エ】 当館における企画展示の立案及び実施に向けた検討 ※館全体での計画策定の中で検討を進める。</p> <p>【エ】 当館総合展示における展示資料の入替及びクローズアップ展示の更新 ※所定の件数を着実に進める</p> <p>【エ】 道内市町村と連携・協力した「アイヌ文化巡回展」の開催(美唄市、釧路市、奥尻町での開催を検討)</p> <p>【エ】 アイヌ文化紹介小冊子『ボン カンピソッ』(全1~9巻)の増刷(補訂)・配布・活用【都度実施】</p> <p>【エ】 広報誌『森のちゃれんがニュース』の「アイヌ民族文化研究センターだより」などを通じたアイヌ民族文化研究センターの活動に係る情報の発信</p> <p>(2) アイヌ文化に関する学術情報の集約と発信・研究支援</p> <p>【ア】 アイヌ文化に関する学術情報(収集資料データ、調査データ、文献情報等)の集約</p> <p>【ア】 「アイヌ語アーカイブ」など当館ウェブサイトにおける情報発信</p> <p>〈対外支援・社会貢献、博物館等のネットワーク〉</p> <p>【イ】 市町村やアイヌ文化伝承活動団体等からの、アイヌ文化の学習や伝承活動、展示等の事業に関する依頼・照会に対する、専門的見地から助言・支援・協力等。</p> <p>【ア】 国立アイヌ民族博物館によるネットワーク事業への参画</p> |               |       |      |       |
| 前年度との主な変更点                                 | ・特段の変更はなく、前年度に引き続き、中期目標・計画に基づき個別の事業の年度計画を策定し実施する。<br>※ 文化観光推進拠点計画(項目「16」参照)の応募・採択等の館全体の今後の動きによっては、新たな事業要素が加わる可能性がある。   |  |               |       |      |       |
| 直近の協議会評価意見<br>に対する取り組み                     | ・資料・情報の収集整理、発信、公開などの遅延、目標設定と計画設計の見直しについての評価意見を踏まえ、資料整理については引き続き年度当初に課題と計画を検討する場を設け、担当の分担及び整理・公開や目録刊行等のスケジュールや期限を、より明確にした計画を立てるようにつとめている。<br>・国立アイヌ民族博物館・国立民族共生公園との連携や役割分担に関する指摘を踏まえ、同博物館を中心とするネットワークへの参加など、情報の提供や共有、意見交換等の機会を広げるようにつとめている。 |  |               |       |      |       |

## 【事前評価】

|                                 |       |       |      |              |          |       |
|---------------------------------|-------|-------|------|--------------|----------|-------|
| 第<br>一<br>次<br>自<br>己<br>評<br>価 | 総括評価  | 研究主幹  | 甲地利恵 | 個別評価項目       |          | 個別評価  |
|                                 | A B C | 【説明】  |      | 中期目標・計画との整合性 |          | a b c |
|                                 |       |       |      | 年度計画の適切性     |          | a b c |
|                                 |       |       |      | 協議会評価意見の反映   |          | a b c |
| 実現の可能性                          |       | a b c |      |              |          |       |
| 第<br>二<br>次<br>自<br>己<br>評<br>価 | 総括評価  | センター長 | 小川正人 | 評価完了日        | 令和5年3月 日 |       |
|                                 | A B C | 【意見】  |      |              |          |       |